

別紙

札幌市民ホールの指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 令和5年7月4日 募集要項、選定方法等について

第2回 令和5年10月4日 面接審査、選定

2 選定委員会委員

委員5名(市職員1人、外部委員4人)

委員長 鈴木 克典 北星学園大学教授

委員 明石 龍典 利用者代表

委員 倉知 直美 公認会計士

委員 舟根 大 社会保険労務士

委員 大瀬 秀樹 教育委員会生涯学習部生涯学習推進課長

3 応募団体

2団体(民間事業者2団体)

・大和リース(株)北海道支店(※現指定管理者)

・札幌市民ホール運営共同事業体コンソーシアム

代表団体 株式会社コンベンションリンクージ 構成団体 株式会社東洋実業

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体 大和リース(株)北海道支店 支店長 稲垣 仁志
札幌市東区北42条東17丁目6番12号

(2) 選定の理由

大和リース株式会社札幌支店は、平成20年の市民ホール供用開始時から、市民ホールの指定管理者として良好な管理運営を行っているとして評価されることである。

この度の同支店の管理業務の計画書では、市民ホールの設置目的達成に向けた基本方針と事業計画を提示しており、人員の確保・育成が可能な組織体制も備えていると認められる。また、経営状況から安定経営能力を有していると判断でき、市民ホールの確実な管理運営が期待できる団体である。

さらに、同支店は、自主事業として市民ホールにコンビニエンスストアを設置しており、当該事業において得られた利益を、「札幌みらい塾」などの自主事業の充実、施設修繕等により還元するとの提案もなされた。

以上の点から、同支店は、市民ホールの選定基準に照らし、札幌市民ホール指定管理者選定委員会において高い評価を得たことから、指定管理者の候補者として選定された。

(3) 審査結果

| 選定基準 | 基礎配点 | 候補者 | 札幌市民ホール運営共同事業体コンソーシアム |
|----------|--------|-------|-----------------------|
| ①平等利用の確保 | 50点 | 45点 | 41点 |
| ②施設の効用発揮 | 425点 | 354点 | 340点 |
| ③安定経営能力 | 300点 | 261点 | 264点 |
| ④管理経費の縮減 | 75点 | 42点 | 65点 |
| ⑤その他(※) | 200点 | 168点 | 129点 |
| 合計 | 1,000点 | 870点 | 839点 |
| 得点率 | — | 87.0% | 83.9% |

※現指定管理者の『⑤その他』の得点には、管理運営の評価結果による加点又は減点を含むため、基礎配点を超える場合がある。